

平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 11 月 9 日

上場会社名 王子ホールディングス株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 3861 URL <http://www.ojiholdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 進藤 清貴
 グループ経営委員
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートガバナンス本部 (氏名) 武田 芳明 (TEL) 03(3563)1111
 副本部長
 四半期報告書提出予定日 平成 24 年 11 月 13 日 配当支払開始予定日 平成 24 年 12 月 3 日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 2 四半期	604,662	△1.1	21,893	△33.9	17,045	△27.5	8,421	△29.8
24 年 3 月期第 2 四半期	611,411	6.9	33,101	7.5	23,525	△14.5	12,005	△9.9

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 2 四半期 6,068 百万円 (△52.3%) 24 年 3 月期第 2 四半期 12,732 百万円 (— %)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 3 月期第 2 四半期	8.53	8.53
24 年 3 月期第 2 四半期	12.15	12.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	一株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25 年 3 月期第 2 四半期	1,806,571	515,301	24.9	455.58
24 年 3 月期	1,634,992	463,299	27.4	454.20

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 2 四半期 449,803 百万円 24 年 3 月期 448,308 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25 年 3 月期	—	5.00			
25 年 3 月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,260,000	3.9	58,000	7.8	50,000	3.4	22,000	△0.8	22.28

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2 社（社名）日伯紙パルプ資源開発株式会社、Celulose Nipo-Brasileira S. A.、 除外 — 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第 10 条の 5 に該当するものです。詳細は、添付資料 3 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25 年 3 月期 2 Q	1,064,381,817 株	24 年 3 月期	1,064,381,817 株
② 期末自己株式数	25 年 3 月期 2 Q	77,052,064 株	24 年 3 月期	77,353,510 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25 年 3 月期 2 Q	987,133,820 株	24 年 3 月期 2 Q	987,787,324 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により回復基調にあるものの、欧州金融危機や円高、世界経済の減速影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いています。

紙パルプ業界においては、一般洋紙は、需要が減少する一方で、円高や中国市場の需給軟化による輸入紙増加影響もあり低調に推移し、板紙・段ボールなどの需要も産業用途を中心に低調な動きとなりました。

当社グループは、海外投資を引き続き積極的に実施しており、インドにおける子会社設立、ブラジルのパルプ生産会社の連結子会社化等を進めました。国内の既存事業においては、最適な生産体制構築を進め、固定費を中心としたコストダウンを図っています。

以上により、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高 604,662百万円（前年同四半期比 1.1%減収）、営業利益 21,893百万円（同 33.9%減益）、経常利益 17,045百万円（同 27.5%減益）、四半期純利益 8,421百万円（同 29.8%減益）となりました。

なお、一層のグループ経営効率の最大化、各事業群の経営責任の明確化および意思決定の迅速化を推進するため、当社は平成24年10月1日に持株会社へ移行しました。同日、当社の白板紙・包装用紙事業、新聞用紙事業、洋紙事業、イメージングメディア事業、パルプ事業、資源環境ビジネス・原燃料資材調達に係る事業および間接部門等を会社分割により、当社の100%子会社である王子板紙株式会社、王子製紙分割準備株式会社、王子イメージングメディア株式会社、王子グリーンリソース株式会社、王子マネジメントオフィス株式会社、王子パックスパートナーズ株式会社および株式会社王子機能材事業推進センターへ承継させる会社分割を実施いたしました（以下、当該会社分割を「本件分割」といいます。）。また、本件分割に伴い、同日付で当社の商号を「王子ホールディングス株式会社」に、承継会社のうち「王子板紙株式会社」および「王子製紙分割準備株式会社」については、それぞれ「王子マテリア株式会社」および「王子製紙株式会社」に変更いたしました。

各セグメントの状況は、次のとおりです。

○紙パルプ製品事業

・板紙

段ボール原紙の販売は、飲料関係は堅調に推移したものの、青果物及びその他一般需要は低調な荷動きとなり減少しました。

白板紙の国内販売は、需要減少により、高級板紙・特殊板紙・コート白ボールともに前年同四半期を下回りました。

・包装用紙

包装用紙の販売は、輸出はアジア向け需要が堅調に推移したため増加したものの、国内は需要不振に伴い減少となり、全体では前年同四半期を下回りました。

・一般洋紙

新聞用紙の販売は、国内向けはほぼ前年同四半期並の実績となりました。輸出向けは減少しました。

印刷用紙の販売は、国内需要が低迷する中、輸入紙の増加もあり販売数量は減少しました。輸出は、横這いに推移しました。

・雑種紙

雑種紙の販売は、世界経済減速による輸出産業の不振および昨年度に震災特需があったことなどにより減少しました。

○紙加工製品事業

・段ボール（段ボールシート・段ボールケース）

段ボールの販売は、飲料を中心に食品関係が堅調に推移したものの、青果物向けが低調だったことに加え電機関係の生産拠点移転の影響などにより減少しました。

・その他（家庭用品・紙器・粘着紙他）

衛生用紙の販売は、トイレットロールは、一部で増加はあったものの、全体では減少しました。ティシュペーパーも減少しました。

紙おむつの販売は、子供テープ型・パンツ型ともに減少しました。大人用おむつは若干の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比し171,579百万円増加して、1,806,571百万円となりました。新規連結影響などにより、流動資産は68,884百万円増加し、固定資産は102,694百万円増加しまし

た。

負債につきましては、前連結会計年度末に比し119,577百万円増加して、1,291,270百万円となりました。当第2四半期末の有利子負債は前連結会計年度末に比し94,798百万円増加し、879,518百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比し52,001百万円増加して、515,301百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加3,250百万円、その他有価証券評価差額金の減少5,898百万円、為替換算調整勘定（海外連結子会社等の純資産の為替換算に係わるもの）の増加4,416百万円、少数株主持分の増加50,605百万円です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月2日に開示いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、当社の持分法適用の関連会社である日伯紙パルプ資源開発株式会社の株式を追加取得したことにより、同社は当社の持分法適用の関連会社から連結子会社になりました。同社の100%子会社であるCelulose Nipo-Brasileira S.A.も当社の連結子会社となりました。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。これによる損益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,881	89,176
受取手形及び売掛金	261,384	268,337
有価証券	554	4,131
商品及び製品	81,394	87,202
仕掛品	15,479	16,881
原材料及び貯蔵品	57,462	62,086
その他	45,355	45,269
貸倒引当金	△4,304	△2,993
流動資産合計	501,207	570,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	200,398	200,183
機械装置及び運搬具（純額）	341,352	368,998
土地	233,530	235,704
その他（純額）	107,283	245,365
有形固定資産合計	882,565	1,050,252
無形固定資産		
のれん	15,427	13,994
その他	10,984	10,812
無形固定資産合計	26,411	24,806
投資その他の資産		
投資有価証券	175,648	122,258
その他	51,704	41,413
貸倒引当金	△2,545	△2,252
投資その他の資産合計	224,807	161,420
固定資産合計	1,133,785	1,236,479
資産合計	1,634,992	1,806,571

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	216,781	217,276
短期借入金	336,532	397,586
1年内償還予定の社債	160	20,160
未払法人税等	9,232	5,173
引当金	2,349	1,564
その他	69,138	75,374
流動負債合計	634,195	717,134
固定負債		
社債	120,320	140,240
長期借入金	327,707	321,532
引当金		
退職給付引当金	50,398	50,351
役員退職慰労引当金	1,724	1,351
訴訟損失引当金	—	3,847
環境対策引当金	1,705	1,717
特別修繕引当金	130	132
引当金計	53,959	57,400
その他	35,509	54,962
固定負債合計	537,497	574,136
負債合計	1,171,692	1,291,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	103,880	103,880
資本剰余金	113,012	112,944
利益剰余金	304,432	307,683
自己株式	△43,363	△43,182
株主資本合計	477,961	481,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,675	777
繰延ヘッジ損益	186	△198
土地再評価差額金	5,063	5,061
為替換算調整勘定	△41,579	△37,162
その他の包括利益累計額合計	△29,653	△31,522
新株予約権	346	246
少数株主持分	14,644	65,250
純資産合計	463,299	515,301
負債純資産合計	1,634,992	1,806,571

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	611,411	604,662
売上原価	472,328	472,724
売上総利益	139,082	131,937
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	56,638	57,924
その他	49,343	52,120
販売費及び一般管理費合計	105,981	110,044
営業利益	33,101	21,893
営業外収益		
受取利息	167	360
受取配当金	1,774	1,762
為替差益	—	291
持分法による投資利益	748	—
その他	1,357	2,265
営業外収益合計	4,047	4,679
営業外費用		
支払利息	5,235	5,701
持分法による投資損失	—	245
為替差損	4,475	—
その他	3,912	3,580
営業外費用合計	13,623	9,527
経常利益	23,525	17,045
特別利益		
負ののれん発生益	564	466
その他	440	35
特別利益合計	1,005	501
特別損失		
投資有価証券評価損	2,353	1,692
固定資産除却損	882	1,316
特別退職金	1,058	1,207
持分法適用関連会社の連結子会社化に伴う損失	—	858
その他	1,379	1,359
特別損失合計	5,673	6,433
税金等調整前四半期純利益	18,856	11,114
法人税、住民税及び事業税	7,749	4,427
法人税等調整額	△1,431	△3,452
法人税等合計	6,317	975
少数株主損益調整前四半期純利益	12,538	10,139
少数株主利益	533	1,717
四半期純利益	12,005	8,421

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,538	10,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,194	△5,940
繰延ヘッジ損益	△542	△384
為替換算調整勘定	2,540	△5,533
持分法適用会社に対する持分相当額	390	7,787
その他の包括利益合計	193	△4,070
四半期包括利益	12,732	6,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,697	6,555
少数株主に係る四半期包括利益	1,034	△486

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,856	11,114
減価償却費	36,780	34,615
のれん償却額	346	705
貸倒引当金の増減額(△は減少)	250	△648
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,089	430
受取利息及び受取配当金	△1,941	△2,122
支払利息	5,235	5,701
為替差損益(△は益)	3,070	△285
持分法による投資損益(△は益)	△748	245
投資有価証券評価損益(△は益)	2,353	1,692
固定資産除却損	882	1,316
持分法適用関連会社の連結子会社化に伴う損失	—	858
売上債権の増減額(△は増加)	△5,603	1,468
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,753	△2,080
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,936	△4,306
その他	△905	4,580
小計	50,976	53,284
利息及び配当金の受取額	2,895	2,267
利息の支払額	△5,213	△5,576
法人税等の支払額	△9,515	△10,079
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,142	39,896
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△26,031	△28,137
有形及び無形固定資産の売却による収入	968	151
投資有価証券の取得による支出	△487	△190
投資有価証券の売却による収入	210	42
連結子会社株式の追加取得による支出	△326	△4,967
貸付けによる支出	△1,000	△795
貸付金の回収による収入	754	799
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△29,837	△4,647
その他	△263	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,014	△37,772

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,324	10,652
長期借入れによる収入	1,578	4,441
長期借入金の返済による支出	△4,421	△9,098
社債の発行による収入	39,990	39,790
社債の償還による支出	△20,060	△80
自己株式の取得による支出	△18	△16
配当金の支払額	△4,941	△4,941
その他	△631	△803
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,821	39,944
現金及び現金同等物に係る換算差額	119	3,767
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,930	45,835
現金及び現金同等物の期首残高	31,933	43,831
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	1	114
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	2,598
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,004	92,379

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	紙パルプ 製品事業	紙加工 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	270,643	230,018	500,662	110,748	611,411	—	611,411
セグメント間の内部売上高 又は振替高	82,273	5,840	88,113	82,792	170,906	△170,906	—
計	352,917	235,858	588,775	193,541	782,317	△170,906	611,411
セグメント利益	19,966	7,738	27,704	5,752	33,456	△355	33,101

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材・緑化事業、不動産事業、コーンスターチ事業、機械事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△355百万円には、内部取引に関わる調整額2,624百万円、のれんの償却額△910百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,019百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費です。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	紙パルプ 製品事業	紙加工 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	265,310	242,640	507,950	96,711	604,662	—	604,662
セグメント間の内部売上高 又は振替高	77,432	6,542	83,975	84,210	168,186	△168,186	—
計	342,743	249,182	591,926	180,922	772,848	△168,186	604,662
セグメント利益	15,036	7,990	23,026	3,315	26,342	△4,448	21,893

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材・緑化事業、不動産事業、コーンスターチ事業、機械事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△4,448百万円には、内部取引に関わる調整額118百万円、のれんの償却額△1,171百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,320百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費です。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

4. 補足情報

平成25年3月期 第2四半期決算説明参考資料

◎連結経営成績

(億円)

		第2四半期(累計)		通期(予想)	
			対前年同期増減		対前年増減
売上高	紙パルプ製品事業	2,653	△53		
	紙加工製品事業	2,426	126		
	報告セグメント計	5,080	73		
	その他	967	△141		
	計	6,047	△68	12,600	471
営業利益		219	△112	580	42
経常利益		170	△65	500	16
四半期(当期)純利益		84	△36	220	△2

為替レート	79.4	△0.4	79.2	0.1
-------	------	------	------	-----

*下期 79.0円/US\$前提

減価償却費(億円)	346	△22	714	△46
設備投資額(億円)	291	40	792	238

*一部在外子会社については、親会社の決算期ベースに補正しています

◎連結就業人員

	平成24年9月末		平成25年3月末(予想)	
		24年3月末比		24年3月末比
期末就業人員数(人)	26,761	2,078	26,874	2,191
(内、国内)	17,517	△96	17,338	△275

◎連結財政状態

(億円)

	平成24年9月末	
		24年3月末比
総資産	18,066	1,716
純資産	5,153	520
有利子負債残高	8,795	948

◎連結キャッシュ・フロー

(億円)

	第2四半期(累計)	
		対前年同期増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	399	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378	182
財務活動によるキャッシュ・フロー	399	251